

令和7年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議
＜全体会議（第5回定例会）議事録＞

日時：2025年（令和7年）7月1日（火）19：00～21：10

場所：湘南大庭市民センター 2階 第1談話室

出席者：12名 別添出席者名簿のとおり

（協力員）0名

（事務局）湘南大庭市民センター 大塚センター長、田嶋主幹、近藤、劔

.....
藤沢青年会議所から

【資料】（仮称）FUJISAWAトランプ 制作について

【説明者】菅井地域青少年向上委員会委員長

- ・湘南大庭のかるたなどを参考にしてトランプを作成したいと考えている。各地区の特色などをぜひ意見やコメントで出していただきたい。
- ・教育委員会に認めていただき学校に配布を考えている。このためトランプだけでなく、問題を考え学習にもつながるようにしたい。
- ・委員意見：湘南ライフタウン活性化指針（市内でも大庭地区しかない）からキーワードを集めることを検討。

1 都市マスタープラン改定に向けた取組状況について（都市計画課）

【資料】①都市マスタープラン改定に向けた取組状況について（現行計画の評価と改定の目的）

②都市マスタープラン改定に向けた取組状況について（市民等の意見・改定のポイント・検討案）

③湘南大庭地区 地区プラン（6月20日現在 たたき台）

【説明者】相原主幹、與安課長補佐

- ・湘南大庭地区は湘南ライフタウン活性化指針があるため、活性化指針の言葉をなるべく変えず、できる限り提言のものを載せていきたい。
- ・地区プランについては魅力を中心に記載しているため、課題を入れるかは悩みどころである。
- ・「ひと」のところについては行政計画で示すことかも悩むところであるが次回の意見交換で話し合わせてほしい。

2 定例会議の進め方について

【資料1】湘南大庭地区 郷土づくり推進会議 進行要領（案）

【説明】波多野副議長

- ・進行要領については内容やタイトルなどを整理してもう一度お示しできればと思っている。
- ・資料の事前の共有の明確なルールがなかったが明確化した。
- ・事前に事務局に資料を送付し、会議の前に目を通し会議に出席することが重

要。自分の意見をまとめて会議に臨めばスムーズな会議進行につながる。

- 報告資料と審議資料と分け、資料を基に説明を行う。時間を示しているがこれは目安とし進めて行く予定。
- 委員からの意見を反映して、8月の定例会から導入していきたい。
- 時津議長：報告は何分必要か、審議は何分質問かを事前に申告していただきたい。そのうえで事務局と議長・副議長で進行をしていきたい。
- 時間制限を設けるのは適切か？→適切であるとは思わないが、終了時間が22時過ぎるなども負担がでてくるため、ある程度のルールを定めていきたい。
- 事務局：事務局としては、P3スケジュール案で提案となる。
- 中村委員：今日も議題で話合いたいがこのような時間にとられている。部会についても再編など整理をする必要があるのではないか。
- 意見をはなしているときにベルを鳴らされるのは快くない。
- 荒井委員：意見をメールで出すのはよいが、対面の会議が肝心ではないかと考える。
- 山下委員：審議の時間を決め、メールや次回会議で継続審議としてもよいのではないか。ある程度時間を節約できるやり方が色々あるのではないか。
- 時津議長：中村委員から部会の統廃合など部会整理はどうするのかという意見がでてきている。各部会長に任しているが、今後どうしていくかを今後部会長会議で決めていきたい。一回集まり整理話し合いをしていきたい。
→7月15日19時半から部会長会議を開催する。
- 時津議長：地域団体及び学校への情報発信（共有）、相手が受けたところへは部員が行って説明していくこととしたい。手間ではあるが文書を作って、意見交換をしたい話し合いをしたいという相手に伝わる意思表示をしていただきたい。
- 中村委員：ただ単に意見交換したいといっても相手も困る。地域団体の抱える課題などを一緒に解決し、学校も様々な取り組みを行っているので、お互いやっていることを把握する必要がある。
- 学校の状況を知らず子どもの居場所事業を実施したり、高齢者のことを知らずに高齢者の事業をしたり、MAPについても必要度がわからないなど、なぜ今回のMAPが違うのか地域のニーズなども把握していく必要があるため、意見交換・情報交換をしたいと考えている。

3 R7年度スケジュール確認について

【資料2】

- 確認のみ

4 R7年度郷土づくり推進会議 活動組織（案）について

【資料3】

- 時津議長：本日の資料3にある予算を概算要求として申請している。（資料

3にないものは概算要求に入っていないと理解していただきたい)

5 各部会からの報告

【資料4】

- ・ レイアウト作成の都合上紙資料は最新の文字となっていないかもしれないが了承していただきたい。もう少し意見が欲しくて本日は資料に添付している。
- ・ 郷土全体での事業をまず回覧したい。次の回覧は準備ができた部会、例えばデジタル部会でやるなど。単発で、「大庭城跡部会は〇〇の事業を実施します」などの回覧を連続又は定期的に発信していきたい。
- ・ 回覧のデザインについては樹木と葉のようなイメージもよい。

距離表示部会（波多野副議長）

- ・ 今週中に事務局と場所の確認、距離測定予定。
- ・ カワセミ表示板の下に「大庭市民センターまで左回りで〇m、右回りで〇m」など表示していきたい。
- ・ 中村委員：住居表示は必要であるのか。区画整理が終わって現在は必要ではないのではないのか。管理者が市民センターなのでどうなのか。

【資料5】挨拶を通じた地域コミュニケーション促進に関する提案書（時津議長）

- ・ 資料5の内容について学校関係者、地域団体に意見を聞きに行っているか？
→中村委員：聞きにいてもいいが、実行するかは別問題である。
- ・ 道上委員：資料は子ども向けか？まずはリサーチしてから新しいことを始めたほうがいい。
- ・ 中村委員：イオンから地域の方と意見交換をしたいと言っているので場を設けたい。社協や民生委員など既にあいさつをしている団体と意見交換をした方がよい。
- ・ 時津委員：腕章しながら仕事するのは難しいこともあるので、缶バッジがつけやすいのではないか。→中村委員：ともだちバッジをつくれればよいのではないか

【資料6】かるた部会活動報告

- ・ 大庭城わくわくフェスタについてはこれから内容を検討していく。
- ・ 今年度獲得した予算を活用するために準備を進めていく。R8年度予算についても申請済。

【資料7】セカンドライフ部会資料【報告】

- ・ 小山委員：R6の前半は申込数が少なかったが後半からは応募者が増えている。今回は太極拳と麻雀で女性が多くなっている。
- ・ 電話の受付も有効であるため継続して実施したい。

【資料8】ミュージカルを作ろう！

- ・ 時津議員：部会をどうしていくのか検討する。回覧する方向で進めていくのは構わないがいまのままでOKとはならない。次回7月15日（火）の部会で話し合いをしたい。
- ・ 中村委員：シナリオの審議は委員がやるのか？→高木委員：そのとおり
- ・ このシナリオを大庭城址のデジタル紙芝居にしていだけないのか？
- ・ →デジタル紙芝居から始めてもよい。
- ・ 時津議長：無理だとはいわないが、難しいところがある。次の部会整理で考える必要がある。やるためにはどのようにやっていくべきかをみんなで話し合う必要がある。実現できるアイデアをみんなで出し合ったほうがいい。

【資料10】大庭城跡友の会規約（案）

- ・ チャンバラ動画視聴
- ・ ぐるんとびーに大庭城わくわくイベントの参加について依頼をしたところ参加は検討するということがあった。

なんでも健康相談。

- ・ 9月29日（月）と30日（火）は会場も北医療センターも確保できることであるのでこの日程で進めて行きたい。
- ・ ふるさとまつりにも健康相談があり、同様の事業となるため、まつりの前にやりたい。

全体集会について

- ・ 全体像については決めていないが、SFCの中澤教授とタイアップするかどうかを検討する。
- ・ 11月15日（土）については小ホールが9時から17時確保できている。
- ・ 小山委員：R7年3月の全体集会の一般参加者は10人程度であったが、この課題解決につなげるため、中澤教授とタイアップはよいと考える。
- ・ 荒井委員：講演会の話もあったので中澤教授にはお願いしたいが、ほかに全体集会にあった内容があれば提案していただきたい。
- ・ 中村委員：中澤教授はどんなテーマで話すのか。生成AIだけでなく、地域づくり、高齢者なども含めた講義内容にしていく必要があるのではないか。自治連にも協力していただいているが、もっと様々な主体に周知して、みんなが関われるテーマで提言書につながるようなものにした方がいいのではないか。
- ・ 時津議長：中澤教授とタイアップするということが良いか→異議なし
- ・ 中村委員：7月15日の部会長会議に提案を持ち寄っていただきたい。

【次回】第6回定例会

【日時】令和7年8月5日（火）19：00～21：00

【会場】湘南大庭市民センター 第1談話室

以上